

車内アンケート

概要

- 方法：岐阜大学病院線、市街地巡回線のバス車内にはがきを設置（11月26日～11月30日）
郵送回収
- 回収数：38票

岐阜大学病院線

項目	主な意見
バス停	<ul style="list-style-type: none"> 全便伊自良支所を經由してほしい。（大森、藤倉他） 平和堂まで行かなければ利用できないのは面倒。（南） バス停まで車で移動しなければならぬ。（仲町）
運行時間	<ul style="list-style-type: none"> 最終15:20分は早すぎる。17時ごろなど遅い便を増やしてほしい。
運行日	<ul style="list-style-type: none"> ハーバス伊自良線が日曜・祝日は休みのため、伊自良・梅原地区の住民は日曜・祝日に全く動けない。数本でもバスを走らせてほしい。
車両	<ul style="list-style-type: none"> もう少し小型の車両でもよいのでは。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 大学病院までの時間が短縮できてよかった。 一日も早く運行してほしい。 バスが便利になることで、地域の活性化にもつながる。 あれば便利だと思うが、現状では利用頻度は高くない。

市街地巡回線

項目	主な意見
バス停・ルート	<ul style="list-style-type: none"> イオンビッグや市役所、岐阜大学病院もルートに入れてほしい。乗り換えなしで行きたい。 より住宅地の中へ入るルートを考えてほしい。 高齢者には、自宅から200m範囲にバス停がないと利用が大変。ルート上であれば、どこでも乗降可が望ましい。 他のルートと乗継を工夫して、色々な施設に行けるようにしてほしい。
運行時間	<ul style="list-style-type: none"> 買い物目的の利用が多いので、往復で時間が確保できるような時刻表にしてほしい。（100分程度）
運行日	<ul style="list-style-type: none"> 週に1回でも運行していただけるとありがたい。 週2日程度でよいので、引き続き運行してください。 月、水、金と週3日くらいあるとありがたい。
車両	<ul style="list-style-type: none"> バスの乗降口が高く、乗り降りがしづらい。 もっと小型の車両でもよいのでは。 定員9人では、満員で乗れないことがあった。 降車ボタンを設置してほしい。
運賃	<ul style="list-style-type: none"> タクシーの利用を考えれば、バスの運行は助かる。高齢者でも少し払って良いのではないかと。 有料でも良いので、運行してほしい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 外出するきっかけとなった。 「外に出る」という認知症予防にも役立ちそう。バス待ち時間に色々な人とおしゃべりできた。 通院、買い物に困っており、実験中ほぼ毎回利用した。今度も続けてほしい。 利用者が少ないのは寂しいが、よい試みだと思う。

ドライバーアンケート

概要

- 方法：美山地域デマンド型交通、岐阜大学病院線、市街地巡回線でドライバーをされた方に、実際に運転して気付いた問題点などを調査

美山地域デマンド型交通

項目	主な意見
時刻表	<ul style="list-style-type: none"> 1回の運行時間に余裕があったので、朝と夕方の便を30分ずつ詰めても同じ便数が確保できるのではないかと。 電話を受けて運行した為、待機時間が長く感じた。
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> 幹線道路から、自宅前の狭い市道に入る必要があるのか。利用者にもう少し歩いてもらっても良いのではないかと。
バス停位置	<ul style="list-style-type: none"> 利用者宅とバス停との距離があった。 買い物した人は荷物が多く、もっと家の近くまで行ってあげたかった。 結果的にバス停は決めてないのと同じだったような気がする。やはり、幹線道路の安全に停車できる場所がバス停であれば運転者としては安心できる。
車両	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の利用が多いため、今回の車両ではステップが高く、乗り降りが大変。 福祉バスではないので運転者がいちいち下りて乗降補助をしなくても良い配慮が必要。 買い物での利用が多かったが、荷物の置き場所が通路しかなく不便。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 登録制にするのであれば、もっと多くの利用者を確保する工夫が必要。今回は利用者が限られており、公共的要素が薄いと感じられた。 利用が増えると、受付も煩雑になるし、乗降場所とルートの把握も大変になる。ドアツードアのデマンドバスは利用者にとっては大歓迎かもしれないが、運行管理はいろいろな面で難しいと感じた。

岐阜大学病院線

項目	主な意見
時刻表	<ul style="list-style-type: none"> 設定ダイヤに余裕がなく、岐阜バスとの乗り継ぎが確保できない。 乗る人数が多いと時間が不足する。 ドライバーも十分に休憩が取れなかった。
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> 伊自良の大森地区はすれ違いが心配だった。
バス停位置	<ul style="list-style-type: none"> 高田公民館の所にバス停があると良かった。 梅原スポーツランドのバス停は無しでもよい。 伊自良四ツ辻は無しで、東光寺前のバス停があると良い。
車両	<ul style="list-style-type: none"> マイクロバスの運行で良かった。

市街地巡回線

項目	主な意見
時刻表	<ul style="list-style-type: none"> おおむねダイヤ通り運行できた。 利用者がいないと停車しないため、時間調整が必要だった。
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> 特に問題ない。
バス停位置	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜バスと同じ位置にあるなど、利用者にはバス停の位置が伝わっていないことがあった。
車両	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の利用が多いため、今回の車両ではステップが高く、乗り降りが大変。 もっと小さい車両の運行でも良いのでは。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 実験期間をもっと長くするとともに、周知をしっかりとすべき。 アンケートを実施する時に、職員又は議員全員に体験してもらった方がよい。